

2017年4月17日

報道関係各位

認知症の方の“豊かさやさしさのある暮らし”の実現に貢献
「第32回国際アルツハイマー病協会国際会議」に出展

今春発売のベッド内蔵型見守りロボットなど、認知症関連商品を展示

フランスベッドホールディングス株式会社

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田茂)では、来る2017年4月26日(水)~29日(土・祝)までの4日間、国立京都国際会館(京都府京都市左京区)にて開催される、「第32回国際アルツハイマー病協会国際会議」(主催:国際アルツハイマー病協会)に出展いたします。当社が出展する期間は4月27日(木)~29日(土・祝)までの3日間です。

「国際アルツハイマー病協会国際会議」は、国際アルツハイマー病協会(ADI)と各国のアルツハイマー協会によって毎年開催される、アルツハイマー病と認知症に関する世界最大級の国際会議です。約4,000の方が参加し、世界100か国以上に及ぶ国々から集まった専門家や科学者によるセミナーをはじめ、ワークショップやポスタープレゼンテーションなどが行われます。

今回、フランスベッドでは認知症の方やそのご家族のための商品を多数展示いたします。ベッド関連では、ベッドの高さを11cmまで下げられベッド転落事故を予防する「超低床フローアベッド」、車いす関連では前後の転倒を予防する新機能車いす「転ばないス」や、自動ブレーキ付き車いす「セーフティオレンジ」をご覧いただけます。また、徘徊を家族や介護者に知らせる「認知症外出通報システム おでかけキャッチ」のほか、今春に病院施設向けに発売するベッド利用者の離床動作を検知して通知するベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」等の新商品を展示提案いたします。

フランスベッドでは、『創造と革新により、「豊かさやさしさ」のある暮らしの実現に貢献するヒューマンカンパニーを目指します。』というグループの経営理念のもと、これまでに認知症の方やご家族の方向けの商品開発やサービス提供に取り組んでまいりました。今回の本国際会議への出展を通じて、認知症の方やご家族、介護者の皆さまの生活の質の向上に貢献したいと考えています。

「第32回国際アルツハイマー病協会国際会議」の出展概要は下記の通りです。



フランスベッドホールディングス株式会社

「第 32 回国際アルツハイマー病協会国際会議」出展概要

- 名 称: 第 32 回国際アルツハイマー病協会国際会議
- 主 催: 国際アルツハイマー病協会
- 共 催: 公益財団法人 認知症の人と家族の会
- 出展テーマ: 「認知症: ともに新しい時代へ」
- 出展日時: 2017 年 4 月 27 日(木)～29 日(土・祝) 9:00～17:00(29 日は 14:00 まで)
※「第 32 回国際アルツハイマー病協会国際会議」の会期: 4 月 26 日(木)～29 日(土・祝)
- 会 場: 国立京都国際会館(京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地)
イベントホール(1 階) Stand No.03
- ア ク セ ス: 市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車 徒歩 5 分
- 主な展示商品内容(予定)
 - 昼は高くして過ごして、夜は低くして寝られる「超低床フローアベッド」
 - 前後の転倒を予防する新機能車いす「転ばないス」
 - 自動ブレーキ付き車いす「セーフティオレンジ」
 - 離床動作を検知して通知するベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」
 - 徘徊を家族や介護者に知らせる「認知症外出通報システム おでかけキャッチ」 など

■新機能車いす「転ばないス」



■「認知症外出通報システムおでかけキャッチ」



■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
フランスベッドホールディングス(株)
経営企画室 広報 IR 課 TEL: 03-6741-5505

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先
フランスベッド(株) TEL: 03-6894-2350